農水省メールマガジン『農村ふるさと保全通信』第133号

|  |  |
| --- | --- |
| お知らせのタイトル | **農水省メールマガジン『農村ふるさと保全通信』第133号が発刊されました** |
| 概　　要 | 農水省が平成２８年７月１５日に創刊した「農村ふるさと保全通信」は、多面の活動組織のネットワーク形成や、国民の皆さんへの理解醸成を推進することを目的としたメールマガジンです。多面的機能支払の活動組織の紹介や、地域資源保全の新技術などの情報を月1～2回程度配信しています。（最新号は2024.2.2発刊の第133号です。）バックナンバーについては、農水省のＨＰよりご覧になれます。 |
| 内　　容 | 第１３３号の目次１．活動組織の活動紹介☆地区資源保全広域組織（秋田県市）☆19集落から構成され、土地改良区と連携しながら、農地・農業用施設の保全や農村地域の課題について地域一体で検討し活動計画を立案しています！☆保全会（福井県）☆NPO法人の提案をきっかけに、大学生や地元高校生と地域住民が、協働で水路の泥上げや獣害対策（雑木の伐採等）等の保全活動を行っています！また、伐採した樹木で「炭づくり」を実施し、地域の伝統文化の復活と伝承に取り組んでいます！　２．代表者等へのインタビュー☆地域環境保全協議会（埼玉県市）☆子どもが参加するイベントに力を入れたり、地域のラグビークラブと連携して「田んぼラグビー」開催したりすることを通して都市農村交流を図っている活動組織にインタビューを行いました！３.活動組織の広報誌紹介☆農地保全会（長野県市）☆総会資料において、文字や数字だけにならないように写真を使用して活動内容を紹介しています！４. 令和６年２月～４月多面的機能支払イベントカレンダーを作成しました！【編集後記】　以　　上 |